



川口玉留 議員

- 1 土浦駅東学園線高架街路事業の目的は四項目であったが、検証と成果について伺いたい。

- ① 立ち遅れた中心市街地の活性化を図る。
- ② 交通体系の整備及び交通量の緩和、即ち新交通システム導入計画
- ③ 筑波学園都市との一体化

井坂正典 議員

- 1 日本一の生産を誇る土浦産れんこんの消費拡大策について

- 2 (仮称)「茨城国体」開催における土浦市開催の競技種目について

藤川富雄 議員

- 1 防犯対策について
- ① 防犯パトロール体制について

- ② 班の構成
- 2 防犯灯、街路灯について
- 3 ホームレスの現状は?

吉田千鶴子議員

- 1 土浦駅北地区市街地再開

発事業・新図書館建設について、それに伴う土浦駅西口広場の整備について

- ① 新図書館建設の計画と運営方針について
- ② 中心市街地の賑わいと活力の創出について
- ③ 土浦駅西口のバリアフリー化について
- ④ 図書館利用者の駐車時間と駐車料金について

- 2 小町の里整備の今後の計画と誘客について
- 3 妊婦健康診査におけるHTLV-1(ヒトT細胞白血球ウイルス1型)の抗体検査等総合対策について

- ① HTLV-1(ヒトT細胞白血球ウイルス1型)の認識について
- ② HTLV-1の情報提供、抗体検査の勧奨、周知の方法について
- ③ 抗体検査の公費助成について
- ④ 相談支援体制について

福田一夫 議員

- 1 CSRについて
- 2 運動公園整備計画の中で、サッカー専用グラウンドはどう位置づけられるか。

寺内 充 議員

- 1 中心市街地活性化の施策について
- 2 合併特例債10事業の進捗状況について
- 3 全国初のメデイカルシティーに名乗りをあげては?

- 1 平成23年度主要施策である「中心市街地活性化基本計画」策定のための構想(考案)の概要について
- ① 土浦駅西口周辺地区
- ② 大和町地区
- ③ 真鍋地区
- ④ 中央地区
- 2 土浦大使選定の進捗状況について

盛 良雄 議員

- 1 中心市街地活性化の施策について
- 2 合併特例債10事業の進捗状況について
- 3 全国初のメデイカルシティーに名乗りをあげては?

- 1 平成23年度主要施策である「中心市街地活性化基本計画」策定のための構想(考案)の概要について
- ① 土浦駅西口周辺地区
- ② 大和町地区
- ③ 真鍋地区
- ④ 中央地区
- 2 土浦大使選定の進捗状況について

安藤真理子議員

- 1 小学校のそろばん授業について

荒井 武 議員

- 1 中心市街地活性化
- 2 都市機能強化について
- ① 霞ヶ浦水質浄化
- 2 森林湖沼環境税での取り

- 1 土浦市の少子化対策について
- ① 少子化対策としての婚活応援施策について
- ② 街中への「子ども一時預かり所」の設置について
- 2 土浦市の高齢者支援について
- ① 元気な高齢者をつくる施策について
- ② 交通弱者対策について
- ③ 買い物難民対策について
- ④ 空き家対策について
- 3 朝日トンネル開通後の地域振興施策について

矢口 清 議員

- 1 土浦市の少子化対策について
- ① 少子化対策としての婚活応援施策について
- ② 街中への「子ども一時預かり所」の設置について
- 2 土浦市の高齢者支援について
- ① 元気な高齢者をつくる施策について
- ② 交通弱者対策について
- ③ 買い物難民対策について
- ④ 空き家対策について
- 3 朝日トンネル開通後の地域振興施策について

- 1 土浦市の少子化対策について
- ① 少子化対策としての婚活応援施策について
- ② 街中への「子ども一時預かり所」の設置について
- 2 土浦市の高齢者支援について
- ① 元気な高齢者をつくる施策について
- ② 交通弱者対策について
- ③ 買い物難民対策について
- ④ 空き家対策について
- 3 朝日トンネル開通後の地域振興施策について

本橋道明 議員

- 1 中川市長の今後の市政運営について

組みについて

- ② 県の霞ヶ浦湖沼水質保全計画について
- 3 安心・安全・住まいる助成制度
- ① 耐震対策助成について
- ② 浸水対策助成について
- ③ 防犯対策助成について

- 1 土浦市の少子化対策について
- ① 少子化対策としての婚活応援施策について
- ② 街中への「子ども一時預かり所」の設置について
- 2 土浦市の高齢者支援について
- ① 元気な高齢者をつくる施策について
- ② 交通弱者対策について
- ③ 買い物難民対策について
- ④ 空き家対策について
- 3 朝日トンネル開通後の地域振興施策について

東日本大震災における市議会の取り組み

この度の東日本大震災の発生に際し、市内各所で家屋、ライフライン及び公共施設などに大きな被害を生じました。

市議会では、この災害からの復旧・復興を最優先のこととして、3月定例会の一般質問を中止しました。その他、今回の市議会議員選挙では、①名前の

連呼を自粛する。②選挙運動の時間を4時間短縮して午前10時から午後6時までとする。③大音量での運動を自粛する。④選挙カーにかかる経費を自己負担とする。の4項目の申し合わせを行い、被災者の皆様にお見舞いの気持ちを表すとともに、公費からの負担を少しでも減らして復旧・復興の費用に充ててもらうことにしました。

さらには、議員全員が拠出した義援金を、全国市議会議長会を通して被災自治体に送りました。